

卒業研究		演習	教授 大澤 秀一
科目カテゴリ	スポーツマネジメントコースの必修科目、スポーツトレーナーコースの必修科目	科目ナンバリング	11130401

1. テーマ

環境やエネルギーの諸課題に関する研究。

2. ゼミのねらい・概要

これまでの学修で得た知識と思考力をもとに、自らテーマを決めて研究し、卒業論文を完成することをねらいとします。卒業論文の作成を通じて、論理的な思考能力や表現力を高め、社会人として活躍するための実践的な能力が身に付くように指導します。

3. ゼミ計画

ゼミは演習形式で行い、概ね以下の内容に沿って進めます。ゼミメンバーの問題意識や関心等を見極めながら適宜見直しを図ります。またゼミ時間外でも必要に応じて教員との意見交換や添削指導も行います。

<p>〈前期〉</p> <ol style="list-style-type: none"> ゼミの概要説明 テーマ候補の背景説明 テーマ決定のためのブレインストーミング 卒業論文の書き方の説明 パワーポイントによる発表の方法説明 卒論テーマの口頭発表①（学生3－4名） 卒論テーマの口頭発表②（学生3－4名） 卒論テーマの口頭発表③（学生3－4名） 卒論テーマの口頭発表④（学生3－4名） 卒論テーマの口頭発表⑤（学生3－4名） 卒論テーマの口頭発表⑥（学生3－4名） 卒論テーマの口頭発表⑦（学生3－4名） 口頭発表についての講評（1）①，② 口頭発表についての講評（2）③，④ 口頭発表についての講評（3）⑤，⑥，⑦ 	<p>〈後期〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 前期の各口頭説明を踏まえた総括（1）政治 前期の各口頭説明を踏まえた総括（2）経済 前期の各口頭説明を踏まえた総括（3）社会 前期の各口頭説明を踏まえた総括（4）技術 卒業論文の最終発表（1）（学生4名） 卒業論文の最終発表（2）（学生4名） 卒業論文の最終発表（3）（学生4名） 卒業論文の最終発表（4）（学生4名） 卒業論文の最終発表（5）（学生4名） 卒業論文の最終発表（6）（学生5名） 卒業論文の個別指導と注意点の紹介（1） 卒業論文の個別指導と注意点の紹介（2） 卒業論文の個別指導と注意点の紹介（3） テーマに関する講義 卒業研究の総括
--	---

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

各自が取り組むテーマに関する知識習得、分析及び考察には、週2時間以上必要です。さらに各テーマの中間、並びに最終発表の準備にはさらに2時間以上が必要です。それ以外に、担当教員の個別指導への対応や、自分以外の学生による同様のテーマがある場合には、その発表内容の理解や自己の研究への影響評価などのために、当該発表毎に1時間程度が必要となります。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

研究進捗の口頭発表、中間発表及び最終発表の際に、不足している点や今後取組むべき点などを個別に講評することによりフィードバックをします。

6. ゼミにおける学修の到達目標

卒業論文の完成を通じて、自分の意見や考え方を論理的にまとめて表現する能力の獲得を目標とします。

7. 成績評価の方法・基準

卒業論文の内容（50%）及びゼミに対する取組み姿勢（50%）。

8. テキスト・参考文献

必要に応じてテーマに適したテキストや参考文献などを適宜紹介します。

9. 受講上の留意事項

ゼミに積極的に参加してください。

10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無

該当する。本授業（ゼミ）は、シンクタンクや金融機関における実務経験を活かして指導します。

11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。